



## 入校・入隊した動機

祖父や叔父が陸上自衛官だったので身近に感じることができ目指しました。また、自衛隊のことを勉強もできる学校というところに魅力を感じました。

## 近況は？

朝の起床から夜の消灯までたくさんのことがあり大変ですが、時間の大切さを知ることができます。休日は同期と外出をしたり、テレビを観たりして充実した時間を過ごしています。

## 入校して 感じたことは？

私は受験に失敗して年齢は1年上になりますが、同期とは年齢も関係なく協力していろいろなことにチャレンジしています。同期との協調性が大切で一人では何もできないことを知ることができました。

## 母校の後輩達へ

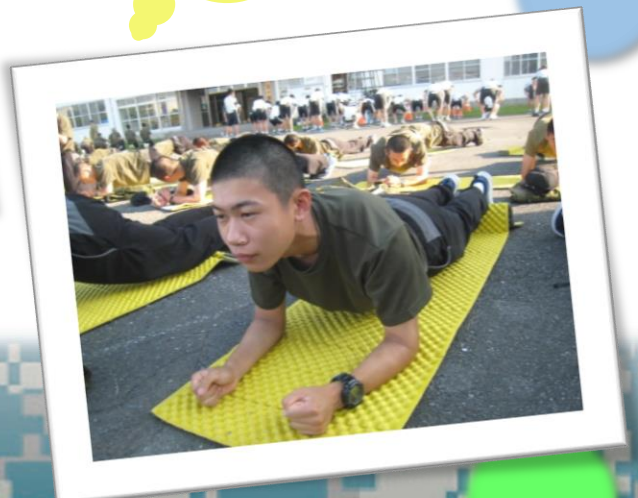
初めは不安なことばかりですが、とても楽しい学校です。もし興味があれば、この学校を受験してみてください。

# 牧 昇馬

善通寺市立東中学校

(令和6年3月卒業)

学校生活  
の様子





## 入校・入隊した動機

幼少期から人のために、人を助けられるような仕事に就きたいと考えていました。進路を決めていく中で高等工科学校の存在を知り親への負担も減らせて、少しでも早く自衛官になれると思い、入校を決意しました。

## 近況は？

今では、高等工科学校での生活にも慣れ、同期と楽しい日々を過ごしています。またクラブ活動も始まり、優しい先輩方と接する機会も増えてきました。最近の休日の過ごし方は、クラブ活動はもちろんですが、体育館で球技をしたり、テレビを観たりしてリフレッシュしています。

## 阿部 厚輝

さぬき市立長尾中学校

(令和6年3月卒業)

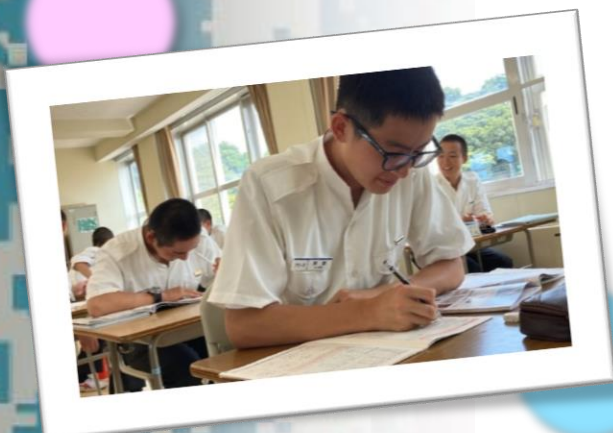
## 入校して 感じたことは？

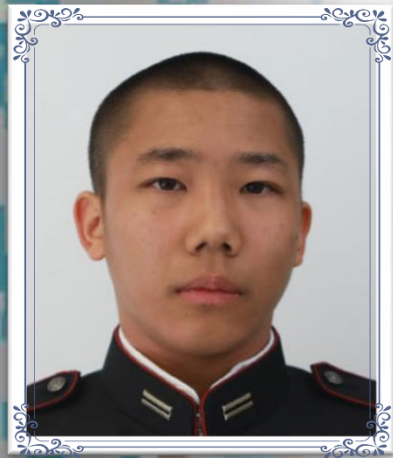
「自分は高工校でしっかりとやっていけるか」不安でしたが、今では多くの同期や職員方のお陰で、困難な事も乗り越えられる強さを身に付けることができました。また、部活動では、先輩方がとても優しく教えてくれます。高工校3年間で誰からでも認められるような自衛官になるため、日々精進します。

## 母校の後輩達へ

中学校在学中は、生徒会役員など様々な役職を経験してきましたが、その経験は高等工科学校でも必ず役に立ちます。自分から何事にも進んで挑戦し、経験してください。そして、何事も工夫をする努力をしてください。最後に、先生方へ。先生方からはたくさんのことを教わり、時には叱られることもありましたが、その一つ一つのご指導がここでの生活に活かされています。

## 学校生活 の様子





## 今井 蒼馬

宇多津市立  
宇多津中学校  
(令和6年3月卒業)

### 入校・入隊した動機

元々、人の役に立つ仕事に興味があり、その上で家族からの勧めもあり入校を決意しました。

### 近況は？

入校当初は時間が無くて大変でしたが、最近は時間に余裕ができ、隙間時間や休日は、同じ部屋の同期と筋トレをしたり、お菓子を食べながら話したりしてます。

### 入校して 感じたことは？

入校すると8人部屋になって、その人達と一緒に勉強したり食事、入浴等の生活を毎日するので、集団生活の難しさと楽しさを知れました。

### 母校の後輩達へ

入校当初は、わからないことばかりで大変ですが、自分を律して、人として大きく成長できる場所です。興味ある方は是非入校を考えてください。

### 学校生活 の様子



## 入校・入隊した動機

私が高等工科大学に入校した動機は、兄が自衛官として勤務しており、その姿を見て、とても強い憧れを抱いたからです。また、給料を受け取りながら一般の高校と同じ授業内容で勉強を受けながら、更に陸上自衛隊員として訓練が出来る高等工科大学は自分に合った進路と思い入校しました。

## 近況は？

高等工科大学では、6月末に前期中間試験がありました。私が入校してから最初の試験であり、試験の難易度や勉強時間の確保など不安要素がたくさんありますが、区隊の同期と教え合ったり、一緒に勉強しようと声を掛け合ったりして試験に臨んだ結果、自分でも驚くほどの点数を出す事が出来ました。

## 入校して感じたことは？

私が高等工科大学に入校して感じたことは、職員方や先輩がとても優しいという事です。先輩は、私分からないことを聞くと優しく教えてくれます。職員方は、時には厳しく、時には優しくというメリハリのあつる人達ばかりです。その中で過ごしていると、自分が人間的に成長していると実感出来ます。

## 母校の後輩達へ

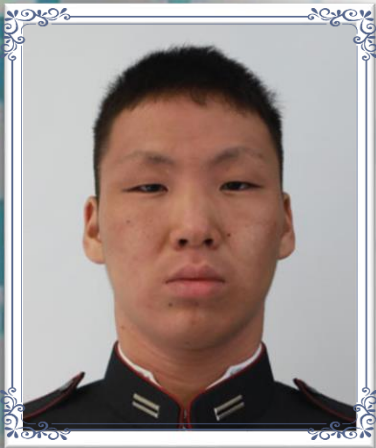
私は遠く離れた場所で高校生兼自衛隊員として過ごしています。ようやく陸上自衛隊という組織の一員になれたという感慨深い気持ちでいっぱいです。しかし、一員になっただけでは意味がありません。ここからがスタートです。この陸上自衛隊において、自分が何をすべきかを成し遂げるのが大事だと思います。自分の可能な限り、最大限の努力をして高等工科大学を卒業できるように日々精進していきます。

## 学校生活の様子



真鍋 龍之介  
高松市立香南中学校  
(令和6年3月卒業)





## 入校・入隊した動機

私の高等工科学校への入校動機は、災害派遣で多くの自衛官の方が被災して困っている人達を助ける姿を見て自衛官に憧れを持っており中学2年の時に職場体験を通じて本校の存在を知り最短で憧れの職業に就けると思い入校を決意しました。また、自身を精神的にも身体的にも大きく成長させたいと思ったことも動機の1つです。

## 近況は？

私の近況は、平日は同期とともに勉学やクラブ活動に励んでいます。休日は同期とともに体力練成を行ったり外出して東京の街で食事や買い物をしたりして充実した日々を過ごしています。また、私はドリル部に所属していますが先輩方とクラブ活動を行う時間はとても楽しいです。

## 入校して 感じたことは？

私が入校して感じたことは、自分を大きく成長させることができる学校だと感じました。同期とともに勉学や体力練成に励み、辛いときは共に励まし合い、嬉しいときには共に喜び合う、互いに助け合うことの大切さを学校生活を通じて知ることができたからです。本校のイメージは特別職国家公務員としての情熱がある学校だと思います。

## 母校の後輩達へ

お陰様で元気に生活ができています。皆様も変わらず元気でいらっしやいますか。先生方の支えがあったからこそ今も夢を追いかけ続けることができています。在校生のみんな、明日を切り開くのは自分自身です。高等工科学校には夢中になれる何かがあります。1度しかないこの人生を祖国の防衛に捧げるとい生き方を選んでみませんか。

学校生活  
の様子

